

前号でお知らせしました『3年生を送る会』が、2月22日(火曜日)に、無事予定通り行われました。全校生徒が体育館に入場して、様々な企画をライブで鑑賞するのが本来なのですが、残念ながら、それは実現できませんでした。まずは前半の講演会。腰塚勇人(こしづかはやと)さんのお話は、予想通り熱のこもった心に響くものでした。腰塚さん自身も後でおっしゃっていましたが、生の声を直接会場で聴けると、さらに感動も膨らんだのではないかと思います。

会の後半は、3年生のみが体育館に入場して、実行委員会メンバーによるクイズや、3年生の先生方によるパフォーマンス動画、そして皆がお待ちかねの「思い出ビデオ」へと進んでいきました。3年生は、コロナ禍であることをきちんとわきまえつつも、体育館は笑顔と歓声に包まれていました。



このリレーインタビューは、中部中学校に在籍する先生方にリレー形式でバトンを渡しインタビューしていくものです。だれにバトンが渡されていくのかお楽しみに!(^^)!



第12回
鈴木裕美子先生 ➡ 田中陽子先生

新企画の『TEACHERS@中部中 リレーインタビュー』
12回目となる今回は、田中陽子先生です。
★リレーインタビューの順を変更しています。

---- いよいよですね!卒業が。
田中 ホントに毎日が楽しくて、卒業してもらいたくない気分です。
---- 鈴木裕美子先生と同じこと言いますね!よほど、3年生の子たちが魅力的ってことですね。
田中 そうなんです。色んな制限とかある中で、うまく楽しんでるっていうか…。もしも、体育祭や文化祭が今まで通りで行われていたら、どんなに盛り上がっていたことだろうかと思うと、残念でなりません。
---- 3送会もお行儀よく楽しんでいましたよね。
田中 ですよ。ちゃんとわきまえて楽しんでました。
---- ところで、突然ですが、専門はハンドボールってことで、ここでハンド自慢をどうぞ!
田中 中学校はバレーボールをやっていたんですけど、高校はネット越しとかじゃなくて、対戦相手と当たるようなスポーツがいいなと思って。それで、誘われたのも

あったんですけど、高校でハンドボールやりました。でも最後のインターハイ前に怪我しちゃって…。なので、大学でも続けてやって、全国のレベルで頑張りました。
---- 高校での口惜しさがバネになって…。というやつですね。出身は宮崎県とか聞きましたが。
田中 そうです。暖かいところで、ジャイアンツやソフトバンクのキャンプもやってますし、チキン南蛮が美味しいです。あと、元宮崎県知事の、そのまんま東さんは、私の高校時代の顧問の先生と一緒に、ハンドボールやってたんですよ。
---- なんだか、すごいつながりの話ですね(笑)で、何でまた宮崎でハンドしてた人が、三重で数学の先生なんですか?
田中 たまたま(笑)そもそも、算数・数学は好きで、兄も数学の教師で。でも私は、大学卒業後は、市役所行ってきました、それから…。
---- あの～ちょっとこんがらがってきたのですが。
田中 すみません。高校の先生が、「趣味を仕事にするな」と言ったもんですから。
---- ますますわかりません(笑)今は、畑違いの陸上部の顧問をお願いしています。
田中 でも、スポーツは求めるものは同じですから。
---- なるほどですね。では、「楽しむ天才」の3年生に、エールを贈ってください!
田中 この3年間は、自分の教師生活の中でも一番楽しい3年間でした。常に、挑戦し続けてほしい。とにかく、やってみよう!



田中陽子先生

---- では、どうもありがとうございました。
【インタビュー後記】
僕にはできない数学的思考と頭の回転には、尊敬のまなざしです。しかもスポーツも万能というわけです。あと少しの間ですが、3年生と楽しんでください!

★次回は、柳川絢香先生を予定しています。



今回で8回目を数えることとなった「KOKORO先生のドイツレポート」ですが、このたび、岡崎先生が担任をしていた学年が卒業を迎えることを機に、最終回としたいと思います。1年は早いもので、あっという間に時が経過し、岡崎先生もすっかりドイツ暮らしに慣れてきた様子です。先日の3送会にも、オンラインでサプライズ登場してくれました。

春はすぐそこに・・・

先日は、3送会にオンラインで参加させていただきありがとうございました。スクリーンに向かってクイズの反応している皆さんの姿が微笑ましかったです。

さて、いよいよ卒業や進級のシーズン。もうすぐ春！という季節になってきました。ドイツの冬は本当に暗く、日の出が8時半頃、日の入りが16時というまるで暗黒時代です。1965年12月の平均日照時間が0時間という衝撃的な記録も残っています。2月になってようやく、日が長くなってきた感じです。

さて、受験も「サクラサク」など春にちなんだメッセージも多いですね。皆さんもこれから先、ゴールが見えなくなることあるかもしれませんが、きっと明るい未来が待っています。ドイツの冬から、そんなことを連想したので、これをもって、最終回のレポートとしたいと思います。一年間お付き合いありがとうございました。

最初のレポートで少し桜の話をしました。皆さんにサクラサクことを願って、昨年写真ですがドイツの桜を送ります。



p.s. ハンブルクには、ニベアの本店があります。日本のニベアとドイツのニベアでは少し成分が違います。オリジナル青缶も作れます！ハンブルク限定の缶もあります。興味がある人は、ぜひいつかドイツのハンブルクへ！

ニベア本店がドイツとは全く知りませんでした！日本と共通なものがあると一層親近感がわきます。ニベアだけを目的にドイツには行かんわなあ（笑）

【岡崎こころ先生へ】

1年間の長きにわたり、レポートの執筆をしていただいで感謝します。しかも、忙しい日本人学校の業務の間隙をぬってのことでしたので、大変面倒をおかけしました。しかしながら、このレポートを楽しみにしていた生徒や保護者の方々もたくさんみえたようです。たとえ遠く離れていても、スッと職員室のドアを開けて入って来るような、いつでも会えるような、そんな錯覚を起こしてしまいました。まだしばらくの間、そちらでの仕事が続くことと思いますが、お体に気をつけて頑張ってください。また、近くではウクライナのこともありますので、ハンブルクには影響はないでしょうが、いろんな意味で気をつけてほしいです。

それでは、これにてドイツレポートを完結します。

どうもありがとうございました！また逢う日まで・・・

